

2016年6月29日

## 全日本物流改善事例大会2016において「物流合理化賞」を受賞しました

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:安部徳行、本社:東京都大田区、以下「NTTロジスコ」)は、2016年5月27日に開催された日本ロジスティクスシステム協会(以下「JILS」)主催の「全日本物流改善事例大会2016」において「物流合理化賞」を受賞いたしました。

### 1.「物流合理化賞」、「物流合理化努力賞」について

JILS主催の「全日本物流改善事例大会」では、参加事例の中から特に優れた内容と成果が認められた改善事例に対して「物流合理化賞」「物流合理化努力賞」が授与されます。今回は26事例の発表が行われ、6月22日の表彰式にて「物流合理化賞」に選定されました。

### 2.今回の発表内容

当社の主要物流のひとつである「医療・化粧品物流」を対象に、TPSの改善手法をベースに当社独自のノウハウを付加したLGPS(Logisico Production System)の考え方にに基づき改善を実施しました。

一個流しや整流化など作業ルールを統一化し、それを明確に示して徹底させることでミスが発生させない仕組みを作るとともに、作業手順の変更によるムダ時間の解消や梱包箱の搬送手段の考案等、実際に現場で作業に従事する者が主体となって改善を実施した結果、収支が大幅に改善し、またクレームもほとんど発生しなくなりました。

### 3.審査員のコメント

徹底的に「ムダ・ムラ・ムリ」を取り除く取り組みを実施したことが良かった。作業の標準化に加え、身体的負荷を軽減する作業方法や既存の物流機器を活用した梱包箱搬送用台車の考案など、現場のアイデアを積極的に採用している点も評価できる。今後も継続して会社全体の改善活動を推進する役割を果たしてもらいたい。

今回評価頂いた改善内容を全社に水平展開するとともに、この受賞を励みに今後も継続して改善活動に取り組み、LGPSをより進化させてお客様に「ローコスト・高品質」なサービスを提供してまいります。

#### 【発表当日の様子】



#### 【表彰状授与】



#### 【表彰式後の記念撮影】

